

今度、ソロでデビューするんだ。

そんな言葉で始まった、今回の座談会。テーマは、一人ぼっち
一人ぼっちの魅力は？

自分が好きな時に、好きなことができる

お金の使い道が自由

時間の使い方が自由

寂しくない

寂しさを感じない

そんなものは忘れた

などがあげられます

最後の方は、なんだかやけくそですね。

ええ、それでは座談会の様子をご覧ください。

三つ豆など食べながら、三人のソロたちが、話し合いを始めたようです

あのさー、ぼく実は、三人グループなんだけど。一人が話し始めます。

でも、今回三人それぞれがソロで活動することになって一

あ、知ってる。

と、横にいたもう一人が言った。

それで今回ここにきてるんですね。

もう片方の隣にいた男が言った。

そうなんだ。

今まで三人で活動してきたから、正直、どうしていいかわからなくて

そもそも、なんでソロ活動しようと思ったんですか。と、どちらかの隣が言った。

三人の意見が合わなかったんだ。

ほう。と二人

いや、三人の意見が合わなかったんじゃない。正確にいうと、二人の意見は合ってた。俺と、もう一人。そしてあとの一人の意見がどうしても合わなくてね。

じゃあ、もう意見が合った二人でやればいいことじゃないの。別にソロでやる必要はないんじゃない？

いや。だめなんだ。なぜなら、二人の意見は、三人でやることだったから。そして、もうひとりの意見は、二人と一人でやることだったから。

なるほど。だから、どちらでもない結果になったのか。

そうなんだ。と男は肩を落とした。

ところで君はどうなんだい。

私がこの回に参加したのはね、じつは私は双子なんだけども

へえと横の二人がつぶやいた。

これが、写真。よく似てるけど、どこか違うでしょう。

ほんとだ。どこって言えないけど、どこか違う。そっくりだけど。

そう。その違いを見て欲しくて、ソロで活動してみることにしたんだ。

双子の心境ってやつか。

でも、それでは余計トツポにはまるってことに気づいた。

どうして？

隣にいれば、この写真のように、見比べられる。だけど、一人でいると、記憶の中のもう一人と

見比べるしかないから、精度がものすごく低い。もっと間違えられる。知らない人に話しかけら

れてばかりだ。

間違えられたらどうするの？

もう無視するしかないじゃない。

それって、自分に返ってこない？

そう。結局は、相手の評判が落ちるってことは、自分の評判も落ちるってこと。世間は私たちの見分けがついてないんだから。

きついね、双子って。

でもさ、離れて暮らせば勝手に変わってくるでしょ。そしたら違いも際立ってくるんじゃないの
それを狙っているんだけどね。

ところで君は？

今まで相槌をうつだけだった男がしゃべりだした。

私は今まで、合唱団に所属していたのです。ですが、今年からは、一人で歌うようになりました
。

なんでまた。

私はハーモニーを重ねることが好きでした。音と音とがぴったり重なる瞬間。それが身の震える
ほど好きだったんです。

それじゃ、これからできなくなるじゃない。いいの？

はい。いいんです。もう、それができなくなりました。

どうして？

わかりません。前はできたことが、だんだんできなくなってくるのです。前は、もう一つの歌声
を聞いて、それにだんだん寄せて行って、ぴったりとつけることができたんです。それができな
くなりました。だからこれからは、一人で歌っていこうと思います。

一人なら、自分が歌う音程がメロディーになりますから。

それでいいのかい？

はい。それでいいのです。

じゃあ、ソロ三人組のみなさん、そろそろお願いしまーす

遠くの方から声が聞こえた。

じゃ、そろそろ行きますか。

そうですね。

三人は同じチェックのシャツと、同じ緑のスカートと、同じロングブーツを履いて、ギターを持ち、立ち上がった。

【2016-12-16】指さし小説 第9話

<http://p.booklog.jp/book/111927>

今回のテーマは、「ソロ」でしたー。カタカナが来たのでびっくりしましたが、偶然つい最近動画で見っていたアイドルグループが、しきりにソロアルバムを出して〜と話をしていたので、この話のタネになりました。他にも最近の色々な出来事を元にして、この作品ができあがりました。一人が好きなんだけど、寂しがりやという人、意外と多いと思います。自分もその中の一人なのですが。

著者：かっこ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/resipi77/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/111927>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト